

2020年6月1日(月)

DL Session 2 アンケート 全学年に関わる件のご回答

Q1. 以前より課題が増えたことは良いのですが、それによって保護者が支援することが増えてしまい、困っています

A. DL 期間も 1 か月以上経過し、保護者の皆様もお疲れなのではないかと案じております。DL 学習のご支援に感謝いたしております。子どもたちが自立して学習していくように、操作面では、パソコンやタブレットを立ち上げることに始まり、ZOOM のログイン、タイピング、課題の提出など、様々な操作を自分で行えるように、学年ごとに目標をもって取り組むようにいたします。操作ではなく、課題の取り組みについて通常より支援が必要になってきている場合は、是非、担任までご連絡ください。学習意欲が低下してきているのか、課題の内容につまずいているのか、子どもたちと直接話しをしてまいります。

Q2. 指示が不明瞭、締め切り日がわかりにくい教科があるのですが

A.

- ・ ご指摘の教科の担当と打ち合わせを行い、課題を段階に分けたり、わかりやすい説明になるよう、オンライン指導技術の研鑽を重ねてまいります。
- ・ 締め切り日については、学級担任が指導している主要教科は、基本的に翌日が締め切りとなっています。滞りなくフィードバックを行うためにも、締め切り日を明確にすることは大切なので、特に締め切りが変則的な教科担任の課題については、Google Classroom の機能を用いて、締め切り日を明記するようにいたします。

Q3. English Easy, Medium, Hard の ZOOM クラスでは何を教えているのですか

A. English Easy, Medium, Hard クラスでは、Google Classroom に課題を投稿していますが、ZOOM のクラスで、前の週の課題の要点を復習し、次の週の課題に取り組みやすいようにその要点を解説しています。但し、週によっては Google Classroom の課題とは別のテーマを扱うこともあります。

Q4. English や Art の課題で質問がある時は、どのようにすればよいですか

- A. 各教員のデバイス環境などから、下記のようにご連絡をいただくと助かります。

・ English Easy, Medium, Hard は、教員のメール、または Google Classroom の Private Comment に、Art は教員のメールに、質問があることを伝えてください。お子さまが英語をタイプできる場合は、できるだけ自分で英語を使って質問するよう励ましてください。または、Question と書いたあと、ひらがなで質問を書くよう、ご支援をお願いします。

・ Art の質問は、2名の教員で内容を把握するようにしますので、English Conversation の時に聞いていただいてもよいです。

・ 急ぎの際は、上記に加え事務局にご一報いただければ、質問が送られたことを教員に連絡いたします。

Q5. 中学部中間確認テストの実施方法について

A. 様々ご指摘とご協力、ありがとうございました。教員の実施報告と合わせて、期末確認テストに生かしてまいります。

Q6. 学習意欲を持続させることに苦勞しています

A. 子どもたちも精神的な疲れがでてきているのではないかと思います。6月は他学年との交流を必ず行い、基礎基本の学習のみならず、学校ならではの活動を加えてまいります。係り活動や児童生徒が自主的に他学年のために企画する活動を通して、共に学ぶ仲間がいることに気づける環境をつくってまいります。

Q7. 指導教科のバランスが偏っていることはないのでしょうか

A. 本校は、文科省が定める教育課程に基づいた教科の枠で、各教科の授業時数を決めていかなければなりません。1-9年生すべての学年で、主要教科の指導については、例年と同様の進度で授業提供ができていますが、理科の観察や実験、社会科の地域学習、家庭科・体育・音楽などの実技教科は十分な指導ができていません。5月下旬までにDLで行った授業時数を整理し、今後、教科の指導時数を調整してまいります。

Q9. 今後の予定はどうなっていますか？

A. 現地の官公庁や学校周辺の教育学区、日本の文部科学省からの通達を参照し、学校再開に必要な環境整備を行っています。また6月上旬に、1学期の通知簿・成績・出席日数に関するご連絡をいたします。今後も随時学校運営に関するご連絡をメール配信いたしますので、ご拝読をお願いいたします。